



1月16日開催！「松戸市防災講演会」

松戸市では、平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機に「忘れないで 阪神・淡路大震災」と銘打ち、毎年1月17日を地震災害の再認識の日と位置づけ、いつ起こるかわからない災害への備えの充実強化を図る取り組みを進めてまいりました。

平成23年には東日本大震災、令和6年には能登半島地震などが発生し、さらに、令和7年12月に青森県で震度6強の地震が発生しました。近年、豪雨災害が激甚化・頻発化し、多くの方が被害に遭われています。今後は首都直下地震や南海トラフ地震などが懸念されているところであります。

今年度の防災講演会は、東日本大震災時、釜石市の防災課長として、釜石市の災害対策本部を総括し、半年間、24時間対応ですべての領域にわたっての運営を担った佐々木 守氏を講師として招き、地域住民や防災関係団体、市職員に対して防災意識の向上を図ることを目的として実施いたします。

●日 時 令和8年1月16日（金）14時～15時30分

●場 所 松戸市民会館（松戸市松戸1389-1）

※ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。JR 松戸駅東口から徒歩7分

●演 題 「大震災における釜石市の教訓から「危機への対応」
～人的被害をゼロに!～」

●講 師 元岩手県釜石市防災課長 佐々木 守 氏

●費 用 無料

●定 員 1,000人（申込不要）

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市総務部危機管理課 ☎047-366-7309

FAX 047-368-0202 ✉ mckikikanri@city.matsudo.chiba.jp